



かみとんだ 議会だより

第151号

2015.9

和歌山県町村議会全議員研修会が開催されました。



8月4日、串本町文化センターにおいて平成27年度和歌山県町村議会全議員研修会が開催されました。
研修内容 講演「尊厳を保持して暮らせる社会の実現」
講師：弁護士・さわやか福祉財団会長 堀田 力 氏

6月議会で3議員が一般質問を行いました！

松井孝恵議員：☆高齢者と地域を結ぶ仕組み作り

九鬼裕見子議員：☆地域で安心して住み続けられるための交通権について

☆子ども医療費助成制度の拡大について ☆マイナンバー制度導入にあたって

沖田公子議員：☆期日前投票の宣誓書について ☆生活困難者対策について

発行／和歌山県上富田町議会 編集／議会広報特別委員会

〒649-2192 和歌山県西牟婁郡上富田町朝来763

TEL(0739)47-0550 FAX(0739)47-5959

「議会だより」は、上富田町のホームページにも掲載しています。また、インターネット配信で議会の様子もご覧いただけます。

松井 孝恵 議員

(質問方式 一括方式)

1. 高齢者と地域を結ぶ仕組み作り

ここが聞きたい!

平成27年6月定例会の一般質問は、日程2日目の6月11日に行われ、3議員が登壇し、当局の考えを質しました。その質問、答弁の趣旨をまとめて掲載しています。

① 高齢者と地域を結ぶ仕組み作り



質問 まちは、平成二十七年三月に「高齢者福祉計画」―「第六期介護保険事業計画」を策定されています。これは、十年先を見据えた最初の計画であると位置づけされています。上富田町の人口推移は、平成二十七年一月末現在1万5476人、平成三十七年には1万5740人と人口は微増なもの六十五歳以上の方々が約四分の一を占める超高齢化社会がやってくる。この計画で平成二十六年六月に六十五歳以上の住民にアンケートをされています。(配布数3405/回収2049)、中を見ますと、高齢者の社会参加はボランティア・スポーツ・趣味・学習・教養サークルなど、中でもっとも参加しているのが町内会で46.2%、老人クラブは19.2%、5人に1人ぐらいしか入っていない結果です。なれ親しんだ地域内の活動には参加しやすい、こう言えるのではないのでしょうか。

人以外ではどんな方に相談するのか。町内会が一番出席率が高いので、相談先もそうかという結果8.2%、老人会・社会協・民生委員・ケアマネ・地域包括が大体5〜8%、ちょっと相談しやすいので役場13.7%、一番高いのが、お医者さん・看護師の30.4%、これはかかりつけのお医者さんなんかを考えるが、相談したりアドバイスに安心感があるのかと考えます。市ノ瀬にある診療所、ここも患者が日によって偏っていますし、薬を貰うのに医者へ行かないといけないのでついでにということもあるかもしれません。

次に、困った時家族友いける・維持費や経費・ボランティアや老人会入会にかかわらず利用者のニーズを聞き地域に合った活動が可能で、こういった町内会館を使った介護の取組はあるか。あるならどういったものか。まちとして町内会との橋渡しができるかお答え下さい。

困った時に気軽に相談できる窓口設置が必要と考えます。今までのように役場とか地域包括まで来てと言ったら中々来れない人も多い。例えば診療所なんか利用し、相談する方がいたらどうでしょうか。お医者さんも社協もあり、文化交流館でも構わないがお金をかけず、相談を受けたり、話相手になりながら住民の声を拾う。窓口といって話し相手、聞いて行政に届ける、そういう程度で「こちらから出向きますよ」という発想が必要だと考えます。そういった地域住民に安易に来てもらえる窓口相談を開設する検討をしてみるお考えはありますか。

町長 町の社会福祉協議会の取組みを紹介します。平成二十六年より介護保険を使わない町内会館を利用したカフェサロン事業を行っています。被保険者が要介護状態になることを予防し、なった場合でも可能な限り地域において自立した日常生活を営む事ができるように支援する取組みです。町内会単位で高齢者が自宅から歩いて行ける場所に気軽に集える場所、カフェサロンという名称で日常の会話とか談話していただけるような格好になっています。現在8つの町内会で、例えば岩崎地区は野田カフェ、平均17名が第3金曜日昼からさほどボランティアがなくても自分らでやっている状況です。次に南紀の台、笑食堂というところで500円ほどかかるが食事を食べていただく。気楽カフェは立平、祇園クラブは田熊、下鮎川・大谷水穂・上村と8カ所です。社協としてはやはり拡張して例えば根皆田とかトビノの町内会館を使う格好をしたいという希望です。このカフェ事業を町内に拡大すること、業の日数を拡大すること、が町民の健康になり、このカフェ事業に協力をお願いしたい。つらいのは来れない方が多いのが実情で、熊野高校にサポーターズクラブがありボランティア活動を高校生に勧めていただいています。町長 国保・介護保険制度は素晴らしい制度。維持できるよう自ら進んで福祉に関心をもち、ボランティアに参加していただく、高齢者の方にも明るい表情で出てきていただけるようご協力をお願いしたい。

九鬼 裕見子 議員

(質問方式 一問一答方式)

1. 地域で安心して住み続けられるための交通権について
2. 子どもの医療費助成制度の拡大について
3. マイナンバー制度導入にあたって



①地域で安心して住み続けられるための交通権について

質問 移動手段を持ってない高齢者の交通手段について、今後どのような施策を考えているか

高齢者福祉計画画障害福祉の冊子の中にもあるように、誰もが生きがいを持ち住み慣れた地域で安心して暮らせることを私

も願っています。しかし、身近にあった商店がなくなり、地域で日常生活を送ることが困難になってきています。今後、増え続ける移動手段を持ってない高齢者の交通手段について今後どのように考えているか。

住民生活課長 福祉対策としての一環としてコミュニティバスを運行しています。平成26年度実績は4万1595人の方が通学、通院、買い物に利用いただいています。が、昼間はほぼ空の状態です。こうい

質問 コミュニティバスを導入目的は高齢者や身体障害者と交通弱者の方々への交通手段並びに住民の通学、通院、買い物等の生活手段としても利用を図るとなっている。バス停に遠い方、高台に住む方の交通手段としてせつかく財源を使うのであれば、今後の検討委員会で議論していただけないか。

町長 コミバスが今の路

線以外に行けるところについては検討している。バスが回転できる面積を確保したいが用地確保ができない経緯がある。

質問 まちづくりや福祉として交通手段を考えられないか

高齢化が進む中で、全国的に移動手段の問題は大きな問題になってきている。身近に利用できる交通があれば、高齢の方が生きがいを持って暮らせることから考えて、移動手段としての交通の確保と福祉を総合的に考えられないか。

町長 病院からの迎え、介護保険からのデイサービスへの迎え、学童の迎えをしている。その事業、その事業に対応する方法で検討しているのが実態です。

②子どもの医療費助成制度の拡大について

質問 子育て世代の現状についてどの様にとらえているか

子どもの医療費無料化拡大をしてほしいと4500人余りの署名を3月議会に提出しました

が、否決されました。今子育て世代の生活状況をどのように捉えているか。

住民生活課長 子育て世代の国、県、町が行っている施策について、乳幼児医療費制度は就学前の子どもを対象に無料化を実施、ひとり親家庭医療制度、児童手当制度と児童扶養手当制度があり、国保の事業については低所得者層の方への保険料の減免措置を行っています。乳幼児医療の年齢の引き上げについては、県に要望していく。

質問 奈良県の歯科医師は、歯が生え変わる6歳から中学校卒業までの受診が、歯の形成にとつてとても大切だと話され、医療費の助成制度の必要性を訴えられています。上富田町として医療費の助成制度が必要と考

行政の考え方、また、少子化対策としての町の望む3人の子どもを育てるための環境整備をどのように考えているか

町長 第4次総合計画をつくるときに、みんなが学んで花開く、口熊野かみとんだ、教育が一番大事と認識している。

③マイナンバー制度導入にあたって

質問 今回の情報流出とマイナンバー制度についてどのように考えているか

マイナンバー制度は日本国民一人のこらず番号を割り振り、この10月から住民に通知が届きます。今は限定されていますが、今後その範囲を拡大し、預貯金を初め病歴薬まで管理していく方向です。

制度となればその人のすべてが管理されます。すでに共通番号制度を導入している韓国やアメリカでは、情報流出やなりすましの犯罪で多大な被害が出ています。生涯不変、一度流出したら悪用されるという不安は依然として残るマイナンバー制度であると思うので、住民の生活を守る立場からどのように受け止められているか。

総務政策課企画員 防護対策として、職員には総務課長名で、不自然なメールが届いた場合は情報管理者へすぐ報告し相談するよう周知をしています。マイナンバー制度については、27年10月から住民基本台帳のデータに基づき、各個人に12桁の通知カードが配布される予定になっています。情報管理にあたっては、個人情報引き続き各機関で管理し、分散管理の仕組みが採用されています。個人番号カードについては申請により、任意に作成交付されることになっています。

沖田 公子 議員

(質問方式 分割方式)

1. 期日前投票の宣誓書について
2. 生活困難者対策について



①期日前投票の宣誓書について

様、広報誌と一緒に配布する方式を導入しました。東京都江東区では、入場整理券の裏が期日前投票の宣誓書になっており持参すれば簡単に投票できます。自宅で宣誓書を記入ができる事前記入方式を導入し、有権者と選挙管理委員の負担軽減を図っては。

次に日本の未来を担いゆく若年世代の政治への関心を高めることが重要です。今、国会では18歳以上に選挙権を認める法案が成立する見通しで来年夏の参議選から導入される予定です。選挙期間外でも啓発活動に取り組み企画が必要でないか。

質問 昨年12月の衆議院選では当町の投票率は52.12%。今年4月の県議選は57.36%と共に低く近年下がってきています。長野県飯島町では期日前投票の宣誓書を自宅で記入できる



総務政策課企画員 宣誓

書を事前に自宅で記入することについては、上富田町では希望された場合は持ち帰り、家で記入し持参することは可能です。不在者投票の宣誓書は投票所に行くことができなない方の制度であり、郵送による配布や選挙期中の町ホームページより様式をダウンロードできます。期日前投票用紙は郵送による配布まで考えていませんが、選挙期日中のみホームページに様式をアップすることは可能です。また宣誓書を広報誌とともに世帯へ配布することは投票日がいま

投票用紙、入場券の裏への印刷ですが、これも現在のシステムでは改修費にお金がかかるため困難かと考えております。次に若年世代への啓発については毎年成人式にパンフを配布していま

す。また中学生、高校生への教材として実際の選挙に使用する投票箱や記載台を貸し出すなどの啓発活動を行っています。今後においては、投票率アップのための若年層への新たな啓発が必要と考えています。



②生活困難者対策について

そこで①我が町では必須事業と任意事業の面からの今後の対応は。②生活困難者の把握への取り組みは。



住民生活課企画員 生活困窮者自立支援者法につきましては、上富田町では福祉事務所がないことから振興局福祉社会保険部が実施主体になります。必須事業は自立相談支援事業と住居確保、給付金の支援事業、又、任意事業については就労準備支援事業、一時生活支援事業が和歌山県で実施されます。町は振興局と連携を取りながら生活困窮者に対し生活の困り事や不安を抱えている相談に応じ個々の状況に応じた支援プランを作成し、就労支援や住宅支援への事業につなげ、困窮状態からの脱却を図ってまいりたい。対象者の把握については、毎月一回大谷総合センターで相談窓口の設置を就労支援の部分と同時に開設しています。広報等でお知らせをし、振興局の相談支援員が相談に応じ生活の安定や就労に向けた支援に取り組んでいます。又、福祉部局に限らず関係機関及び振興局と緊密な連携を図りつつ、適切に生活困窮者に対し、自立支援事業につなげていきたいと考えています。

質問 仕事や健康などで深刻な問題を抱えた人へ生活保護に至る前の段階から支え自立できるように積極的に後押しをする生活困窮者自立支援法に基づき制度が4月から始まりました。窓口にたどり着けない人を早期に見つける対策も必要です。





各委員会による現地視察

高速道路対策特別委員会

実施日 6月1日

視察場所 2箇所 1. 上富田IC～白浜IC(往復)
2. 道の駅「くちくまの」



道の駅「くちくまの」

総務教育常任委員会

実施日 6月2日



視察場所 5箇所

1. 防災行政無線デジタル化
(放送室)
2. 道の駅「くちくまの」
3. くちくまの
ホットステーション
4. 上富田スポーツセンター
(トイレ改修)
5. 防災公園

くちくまの
ホットステーション

産業民生常任委員会

実施日 6月3日

視察場所 6箇所

1. 第1浄水場
2. 統合保育所
(朝来第1. 第2)
3. 大内谷残土処分場
4. 上富田IC～
白浜IC (往復)
5. 道の駅「くちくまの」
6. 生馬メガソーラー



第1浄水場自家発電装置

高速道路開通 ～関連イベント～



7月5日紀勢自動車道開通記念プレイベント「フリーウォーク」が開催され、雨にもかかわらず大勢の方が参加されました。

7月12日紀勢自動車道（南紀田辺IC～南紀白浜IC）開通式典が開催されました。



8月2日道の駅「くちくまの」竣工式典が開催されました。

会期（平成27年6月8日～16日）

9日間

6月
議会

6月定例会に町長から、条例、補正予算、物品購入契約、工事請負契約、人事関係の計32件の案件が提出され、いずれも原案のとおり承認・可決・同意しました。

補正予算関係（一般会計）

<平成27年度 一般会計補正予算（第1号）>…今回1,194万2千円を追加し、予算総額を61億494万2千円としました。

（主な事業内容）

総務費

（総務管理費）

- ・一般管理費・委託料……………711万3千円
（番号制度導入に係るネットワーク構築委託料）
- ・一般管理費・負担金、補助及び交付金……………250万円
（地方創生人材支援負担金）

教育費

（社会教育費）

- ・文化会館運営費・需用費……………932万円
（修繕料）

条例関係

◎上富田町税条例の一部を改正する条例

（地方税法等の一部を改正する法律、地方税法施行令の一部を改正する政令が公布されたことに伴い、本条例の一部を改正するもので概要は軽自動車税について、一定の環境性能を有する車にグリーン化特例を新設したことや固定資産税における土地に係る負担調整措置について、現行の仕組みを3年間延長すること）

◎上富田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

（地方税法等の一部を改正する法律、地方税法施行令の一部を改正する政令が公布されたことに伴い、本条例の一部を改正するもので概要は国民健康保険税の基礎課税額及び後期高齢者支援金等課税額並びに介護納付金課税額に係る課税限度額の引き上げ）

◎上富田町教育委員会教育長の給与の減額支給に関する条例を廃止する条例

◎町長及び副町長の給与の減額支給に関する条例の一部を改正する条例

（以上2議案については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律が改正され、教育長が特別職となることから、条例の廃止、一部改正を行うもの）

◎さわやか上富田まちづくり寄付条例の一部を改正する条例

（寄付者の社会的投資を具体化するための事業を増やすことにより、寄付者の意思をより一層反映できるように、本条例の一部を改正するもの）

◎上富田町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

(家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令が公布されたことに伴い、本条例の一部を改正する)

◎上富田町重度心身障害児(者)医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例

◎上富田町乳幼児医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例

◎上富田町ひとり親家庭等医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例

(以上3議案については、和歌山県の県費補助金交付要綱改正に伴い、各条例を改正するもの)

◎上富田町共同畜舎設置及び管理に関する条例を廃止する条例

(農林業地域改善対策事業として一定の成果を上げてきましたが、大半の畜舎は使用していない状況から、本条例を廃止するもの)

◎上富田町道の駅くちくまの設置及び管理に関する条例

(道路利用者の利便の向上及び都市と地域の交流促進、また、地域資源を活用した産業の振興と地域の活性化を図る為、本条例を制定)

人事案件

◎地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正により教育長ついて、議会の同意が求められ、全会一致で同意しました。

田辺市南新万 梅本 昭二三 (再任)

◎任期途中の辞職に伴う西牟婁郡公平委員会委員の選任について、議会の同意が求められ、全会一致で同意しました。

上富田町朝来 平見 信次氏 (新任)

物品購入契約

取得物品 …… 電子レジスター他11種

取得価格 …… 14,977,893円

契約相手方 …… 伊藤忠エネクスホームライフ関西株式会社 田辺支店
支店長 添田 健次

工事請負契約

工事名 …… 高速道路推進事業大内谷南紀の台線新設工事

契約額 …… 184,140,000円

契約相手方 …… 東急建設株式会社大阪支店 執行役員支店長 津久井雄史

工事請負契約

工事名 …… 上水道事業 第1浄水場自家発電設備更新工事

契約額 …… 114,480,000円

契約相手方 …… 横河ソリューションサービス株式会社関西支社
支社長 大里陽一



叙勲受章おめでと〜うございませ〜す。

平成27年6月8日 叙勲を祝う会が上富田文化会館小ホールで開催されました。



瑞宝双光章(郵政事業功勞)
寒川 克也氏



瑞宝単光章(警察功勞)
岩本 唯利氏



祝辞を述べる奥田議長



編集後記

「議会だより」第151号をお届けします。

今回は、6月定例会で審議した、予算、条例、物品購入契約、工事請負契約、人事案件の主な内容、3議員の一般質問、を掲載しておりますので、ご覧下さい。住民の皆様に関心をもっていただけのような紙面づくりに努めています。

議会に対するご意見、ご提案をお待ちしております。

